



すべてが、きみの未来を創る



S N U

Sapporo Nihon Univ. High School



S N U

Sapporo Nihon Univ. High School

学校法人 札幌日本大学学園
札幌日本大学高等学校

〒061-1103 北広島市虹ヶ丘5丁目7-1
TEL.011-375-2611 FAX.011-375-3305
E-Mail nyushi_snuh@sapporonichidai.ed.jp
<http://www.sapporonichidai.ed.jp>

学校HPはこちらから ▶



すべてが、きみの未来を創る

学校法人 札幌日本大学学園
札幌日本大学高等学校

SSH スーパーサイエンスハイスクール

先を読む力と誠実さで 教育の本質に挑戦し続ける学校へ



新型コロナウイルスにより世の中の状況が一変しました。このような状況下、本校は早く双方向オンライン授業を全校的に導入する体制をとり、学校で学習することと同等の質を担保した全国でも最高レベルのリモートラーニングを確立しました。どんな状況になっても登校授業と双方向オンライン授業を自由自在に切り替え、学力向上を図っていく体制が整っています。一方、学校は一緒に集まって勉強し、部活動、行事、様々な活動をするに大きな意味、意義があるともあらためて感じます。世の中で活躍するために必要な資質の中で、最も必要だとされる「先を読む力」を磨いて本校の人材育成像である「世界で貢献する人」づくりに邁進してまいります。世界全体を見据えて、国際感覚を養い、積極的に最先端教育を取り入れると同時に、日本の教育の良い面も継承し、「グローバルな日本人」として実力派の人材を育成することが本校の目標です。アフターコロナは学校の在り方が根底から変わる可能性があります。教育の本質を見極めた上で、今までにはない先進的でチャレンジングで刺激的な学校づくりに挑戦していきます。

札幌日本大学高等学校 校長 浅利 剛之

すべてが、
きみの未来を創る

GLOBAL STANDARD

自分を見つける—それは自分の想像を超えて成長すること。

札幌日大高校は、生徒一人ひとりが見つけた夢へと、まっすぐに向かっていくように導きます。

3年間の学びを通して取り組むすべてのことが、きみの未来を創り出す大切なかけらとなります。



教育理念

建学の精神を踏まえ、文武両道を目指し、知育・徳育・体育の調和がとれ、かつ社会に貢献し得る有為な人材の育成につとめるため校訓を定める。

基本指導方針

一人ひとりの生徒を大切にすることを基本とし、国際性を身につけるなど豊かな感性を培い、進路実現のため、具体的かつ実践的な指導方針を定めて、教育活動を推進していく。

未来を創る PROJECT

世界で活躍する人材を育成するための、札幌日大の独自のプロジェクトです。



第一志望実現へ!

大学合格実績

難関国公立大学から有名私立大学まで —
毎年、たくさんの生徒が合格をつかみ取っています。



難関国公立大学 合格者	23名
北海道大学・東北大学・名古屋大学・広島大学・ 横浜国立大学・札幌医科大学	
医学部医学科 合格者	5名
札幌医科大学・群馬大学・川崎医科大学	
国公立大学 合格者	96名
小樽商科大学・北海道教育大学・弘前大学・電気通信大学・新潟大学・静岡大学・ 札幌市立大学・公立はこだて未来大学 など	
有名私立大学 合格者	154名
日本大学・早稲田大学・慶應義塾大学・東京理科大学・MARCH・ 同志社大学・関西学院大学	

● 日本大学 108名

学部および学校名	R2
法学部(2部含む)	12
文理学部	13
経済学部	13
商学部	16
芸術学部	5
国際関係学部	5
理工学部	10
生産工学部	8
工学部	7
生物資源科学部	9
薬学部	1
危機管理学部	2
スポーツ科学部	3
短期大学部	3
医学部附属看護専門学校	1

● 道外私立大学 144(1)名

大学名	R2	大学名	R2
早稲田大学	1	東京芸術大学	1
慶応義塾大学	4	東京農工大学	1
明治大学	2	電気通信大学	2
青山学院大学	6	茨城大学	1
立教大学	2	群馬大学	1(1)
中央大学	8	都留文科大学	1
法政大学	9	信州大学	1
東京理科大学	9	富山大学	1
同志社大学	2	名古屋大学	2
関西学院大学	3	名古屋工業大学	1
その他	98	静岡大学	2
		和歌山大学	2
		広島大学	1
		県立広島大学	1
		その他	7

※日本大学は除きます。



自己管理能力を育成!

進路指導プログラム N.DREAM PLAN

PDCAサイクルに沿って目標を設定→振り返りまでを
継続して取り組む力を養います。
大学受験のさらにその先の未来を創り出す力の礎です。



N.Data

入試データが
まとめられた情報誌

N.Report

タイムリーな
進路情報を発信

N.Explorer

自己理解から
進路選択へ

N.Assist

成績や
活動記録を管理

N.Manager

自己管理能力を
高める手帳運用

体系的に構成された5つの進路コンテンツを組み合わせ、
3年間を見通した進路指導を実践。
自己理解、職業観、社会との関わりなど、自らのキャリアデザインを
描きながら一人ひとりにとって最適な進路を検討していきます。

● 進路講演会

卒業生による合格体験談、大学の先生による大学別
ガイダンス、予備校による最新の受験情報など、大学
受験に向けた有益な情報収集の機会
を設けています。また、将来の職業選択
のきっかけとして、薬剤師や管理栄養士
といった様々な業種
の方からの職業講
話も行っています。



● ポートフォリオ

学習支援アプリ「Classi」を用いて、高校3年間の
様々な活動履歴を構築していきます。部活動の成果
やボランティア活動
の取り組み、国際交
流の経験など、一度
しかない高校生活
を彩る様々な活動
を応援しています。



● 国公立大学 96(4)名

※()内は医学部医学科です。

大学名	R2	大学名	R2
北海道大学	12	東京芸術大学	1
北海道教育大学	15	東京農工大学	1
小樽商科大学	9	電気通信大学	2
室蘭工業大学	7	茨城大学	1
北見工業大学	1	群馬大学	1(1)
札幌医科大学	4(3)	都留文科大学	1
釧路公立大学	4	信州大学	1
公立はこだて未来大学	1	富山大学	1
公立千歳科学技術大学	6	名古屋大学	2
東北大学	3	名古屋工業大学	1
弘前大学	4	静岡大学	2
岩手大学	2	和歌山大学	2
福島大学	1	広島大学	1
横浜国立大学	1	県立広島大学	1
東京学芸大学	1	その他	7

先生の声 Voice

学習の質を高め、進路実現につなげます

「N.DREAM PLAN」は、進路研究や大学入試への意識を
高める活動です。日本大学付属高校の強みを生かした日本
大学の模擬授業や、道内国公立大学ガイダンス、医療系職
業・進路相談会などを校内で開催し、「自分の強みは何か」
「自分は何がしたいのか」ということを考えるきっかけづくりに
なっています。また、職業講話や進路ガイダンスの中で、本
校を卒業した先輩方の話を聞く機会をつくるように心がけて
おり、将来のことを身近なこととして考えられるような工夫も
しています。
試験前後の目標の確認や振り返り、スケ
ジュール管理は、日常の学習・受験準備学
習の質を高めて、進路実現につなげてい
きます。



● 進路指導部長
酒井 淳 先生

在校生の声 Voice

自宅学習のスケジュールに活用しています

私は「N.DREAM」の中でも「N.Manager」を一番活用してい
ます。3年生になってからは、翌日の予定を前夜に書き込むよ
うになり、スケジュールを把握しやすくなっています。また、新型
コロナウィルスの感染対策のために4月～5月は自宅学習と
なったので、すべての項目を2つに分け、1日単位で左に予定、
右に実績を書きました。これで自分の予定の実行度がわか
り、学習が進みました。
また「N.Assist」では、模試の点数・偏差値の目標を高く書き
込み、それに近づけるようにしています。
私は移行テストでプレミアSコースに入ったの
ですが、1年生の最初にみんなが「3年後の
目標」を述べるのを聞いてとても驚きました。
あのときの経験が刺激になり、自分自身にエ
ンジンがかかったと思っています。



● プレミアSコース3年生
札幌市立西陵中学校 出身
佐藤 弦樹 さん



voice 01

札幌医科大学 医学部医学科

●2020年3月 プレミアSコース卒業
札幌市立平岡中央中学校 出身

医学部特講

秋山 隼 さん

学園祭、スポーツフェスティバル、勉強…すべてに全力

学園祭やスポーツフェスティバルなどの学校行事に、全力で取り組みました。やることはすべてやろうと思い、参加していました。3年生の時にいくつかの科目で、先生方に添削をやっていただき、自分のできない部分に気づけました。また、朝早くから勉強のために学校を開けていただき、1日ずっと集中できました。人体の不思議はなくなるので一生学び続け、医師として患者さんを治療したいと思っています。



voice 02

北海道大学 医学部保健学科検査技術科学専攻

●2020年3月 プレミアSコース卒業
北広島市立広葉中学校 出身

吹奏楽局

加藤 恵美 さん

勉強も部活も高いレベルで頑張れました

吹奏楽局では夢だった全国大会のステージに立って演奏ができ、一生忘れられない大切な思い出になりました。プレミアSコースの仲間はみな勉強への意欲が高く、難しい問題に協力して取り組んだり、より良い解答をつくるために意見を交わしたり、勉強の仕方そのものが高いレベルで行われていました。コロナのPCR検査は臨床検査技師が行っていますが、将来は未知の病気を研究し、医療の発展に関わりたいと考えています。



voice 03

広島大学 理学部地球惑星システム学科

●2020年3月 プレミアSコース卒業
江別市立江別中央中学校 出身

SSH × 科学部

宮本 悠史 さん

学びたいことが明確になり、自分が分かりました

私はSSHや科学部の活動で、ほぼ毎日放課後遅くまで実験や論文の執筆などに精を出しました。海外には5回行きましたが、特にシンガポールで企業の化学プラントのスケールに圧倒され、勉強に対する価値観が大きく変わりました。また、学園祭のバンドステージでボーカルを務め、青春を極限まで凝縮した一瞬も味わいました。札幌日大高校には、「選択肢」がたくさん存在します。私もSSHや科学部で研究を進めるうちに、学びたいことが明確になり、自分が何者なのか分かりました。



voice 04

北海道大学 医学部保健学科看護学専攻

●2020年3月 特進コース卒業
厚真町立厚南中学校 出身

トビタテ!留学JAPAN
(エチオピア)

兼本 海音 さん

エチオピア留学で進みたい道が見えました

私は2年生の時、「トビタテ!留学JAPAN」4期生としてエチオピアに1か月間留学しました。現地では、子どものケアボランティア活動に参加し、交流しました。この経験で進みたい道がはっきりと見えました。先生方には個別の添削指導に加え、精神面でも支えていただきました。将来は国際看護師になり、JICAの一員として途上国で支援活動することが今の目標です。生徒へのサポートが手厚い日大高校のおかげで、夢に近づいています。



voice 05

小樽商科大学 商学部

●2020年3月 特進コース卒業
札幌市立青葉中学校 出身

生徒会 × SGH*

渡部 優 さん

勇気をもって行動すれば貴重な経験ができます

3年間の高校生活で、生徒会長、部活のバドミントン、SGH、国際交流に挑戦し、幅広い知識や視点を身に付ける経験ができました。生徒会長としては、先生方には学園祭で活動を支えてもらいました。また、海外研修の選考の際には志望理由書の添削をしていただき、進路相談でも背中を押してもらいました。入学したら、ぜひ勇気を持って行動してください。札幌日大高校ならではの貴重な経験ができるはず。 ※[SGH]は2020年度より、後継プログラム「SGL」へ生まれ変わりました。



voice 06

北海道教育大学 釧路校 教育学部

●2020年3月 特進コース卒業
斜里町立斜里中学校 出身

剣道部

今野 愛菜 さん

剣道と勉強を両立し、全国大会に出場

私は斜里町の出身なので、3年間寮生活を送りました。寮では生活をサポートしていただき、安心して部活に打ち込むことができました。剣道部で日々稽古を積み重ね、全国大会に出場できたことは、最高の思い出です。精神面が鍛えられ、剣道と勉強の両立のために効率的に時間を使えるようになりました。大学では、へき地教育、特別教育支援、地域文化論などを学び、小学校教諭を目指しています。日大高校は目標に向かって努力すれば、先生方が必ず支えてくれます。



voice 07

和歌山大学 経済学部

●2020年3月 総合進学コース卒業
札幌市立平岡中央中学校 出身

野球部

北村 太一 さん

夢は欧州の独立リーグで野球選手になること

私は野球部に入りたくて、札幌日大高校に入学しました。3年生の春の遠征で、前年秋の山口県王者の高川学園高校に勝ったことが、一番の思い出として心に残っています。受験では小論文の添削、グループディスカッション、社会情勢など、多岐にわたる指導をしていただきました。現代社会の問題をどのように解決できるのか、私たちに何ができるのか、それを考えるために経済学を選びました。夢は欧州の独立リーグで野球選手となり、引退後に海外で野球の発展に貢献することです。



voice 08

日本大学 芸術学部放送学科

●2020年3月 総合進学コース卒業
札幌市立厚別南中学校 出身

イオン1%

小野 颯大 さん

国際交流を通じて、自ら行動する大切さを学びました

私は2年生の時には、イオン1%クラブの日中親善大使として中国の北京と青島、3年の春にはオーストラリアに1か月ホームステイをしながら、現地の学校に通いました。国際交流を通じて自ら行動する大切さを学び、コミュニケーション能力、人間力などを得ることができました。英語のスピーキングやリスニングも、2年間でとても上達しました。地球環境問題に対して、アートの力で世界中にアプローチする仕組みをつくるのが、将来の目標です。

プレミアSコース

東大、京大、医学部への合格を
実現するための道標。

GLOBAL
PROGRAM
SSH SGL MLP
選択可能コース



頂きへと、向かう道のり。

本校の中高一貫教育のノウハウを活かして、
高校からの入学でも難関国公立大学への合格を可能にする、プレミアSコース。
先取り学習と平日放課後のプレミア講習で実力を養成し、頂きを目指します。

プレミアSのここが point!

難関国公立大学を目指す指導体制

1週間の授業時間は、プレミア講習を含めて、平均36時間。早期から大学入試レベルの演習に取り組みます。模擬試験の分析ときめ細かな強化指導で確かな力を養成します。



効果的な先取り学習でトップレベルへ

数学・英語・理科の先取り学習で、大学入試レベルの問題を軸とした応用力を育成し、大学入試に対応。実践力をトップレベルへと引き上げます。

学びの特徴

- 01** **入学前の先取り課題で、大学受験へ一歩リード**
高校入学前に高校で学習する内容の課題に着手し、大学受験への道をリードします。
※下記の「学習進度スケジュール」をご参照ください。
- 02** **プレミア講習で、応用力を育成**
平日7時間目を利用したプレミア講習で、入試レベルの演習を通じて応用力を育成します。
- 03** **圧倒的な大学入試の演習量を確保**
一般的な進学校に比べて、圧倒的な大学入試演習量を確保。
細やかな添削指導で実践力を育成します。
- 04** **ハイレベルな生徒集団による競争意識を醸成**
志の高い仲間と互いに刺激を与え合いながら切磋琢磨し、成長していくことができます。



学習進度スケジュール

	1年生	2年生	3年生			
数学	特進	数学IA	数学IIB	数学III	大学入試演習	
	プレミアS	数学IA	数学IIB	数学III	大学入試演習	
英語	特進	復習	コミュ英I/英表I	コミュ英II/英表II	コミュ英III	大学入試演習
	プレミアS	コミュ英I/英表I	コミュ英II/英表II	コミュ英III	大学入試演習	

効率的かつ大胆な学習スケジュールを実践し、中高一貫コースと同程度の進度を実現。 = 大学入試演習授業

「数学・英語の
大学入試演習は、
特進コースの2倍近い
授業数を確保！」

クラスイメージ

数学・英語の授業はプレミアSコース独自で行い、HRとそれ以外の教科については特進コースと合同で行います。

※移行テストの結果次第で、途中からのコース移行も可。

【入試方式】 ●プレミアSコースは定員25名。●プレミアSコースの受験者は、特進コースが第2希望扱いとなります。●推薦入試で特進コースに合格した受験生の中で、一般入試を受け、成績優秀と認められるとプレミアSコースに入ることができます。●一般入試で特進コースに合格した受験生の中で、入学後の移行テストで成績優秀と認められるとプレミアSコースに入ることができます。



在校生のVoice

切磋琢磨してお互いを高められます

プレミアSコースは少人数制で、授業内容がしっかり把握できるのがうれしいです。ハイレベルな大学を目指している仲間が集まっており、お互いに切磋琢磨し、高め合いながら勉強できるのは素晴らしいと思います。また、プレミア講習など受験対策も手厚く、数学などで難問にチャレンジする楽しさも味わえます。中学生の時は塾中心の学習をしていましたが、高校に入ってから学校の授業が学習の軸に変わっていききました。

私は小学3年生からゴルフ大会に出るようになり、中学生で全国大会に出場もしました。現在は勉強中心の日々ですが、札幌日大高校は文武両道が実践できるので、そういった校風も大きな魅力です。

●プレミアSコース3年生
江別市立江陽中学校 出身
平口 大翔さん



特進コース

北海道大学をはじめ、国立大学や
難関私立大学への進学をサポート。

GLOBAL PROGRAM
SSH SGL MLP
選択可能コース



目線の先は、
さらなる高みへ。

国立大学への進学にふさわしい、高度な学力を養成します。

1週間の授業時間は、平均34時間。英語と数学は習熟度に応じてクラス分けされ、
着実に学力をつけていきます。

特進のここが point!

質の高い知識と論理的思考力を育成

現在の大学入試は、読み取る力、考える力などの論理的思考力が重視されています。
基礎学力を養い、質の高い知識と思考力を育成します。



高いレベルで文武両道を実現

本校は、部活動等の課外活動に参加している生徒が非常に多い学校です。課外活動を通じて養われる「主体性」「協調性」「計画性」が、学習への集中力を一層高めます。

学びの特徴

01

大学入試に対応した柔軟な科目選択

3年次のカリキュラムでは、数学・英語・国語の科目選択を柔軟に組み合わせることが可能。
受験を見据え、重点的な学習を必要とする科目が選べるようになっています。

02

「直列授業」で数学を効率的に学ぶ

1年次の「数学I」と「数学A」、2年次の「数学II」と「数学B」を関連づけた「直列授業」を行い、学習の効率化と理解の進展に役立っています。

03

細やかなフォローアップで苦手科目の克服へ

テストの結果を受けて、弱点分野を補強していきます。
また、日々の授業においては宿題や小テストを短いサイクルで実践し、着実な土台づくりを行います。



1年次

英・数・国3教科を中心に基礎学力の充実をはかる

2年次

文系・理系コースに分かれ、受験に必要な科目を重点的に学習

3年次

応用・演習問題など、入試本番への実践的な演習問題を繰り返し学習

● 充実した課外講習

基礎学力養成に加え、大学入試への実践力養成を目的とした放課後講習・長期休業講習も多く実施しています。

● 全国レベルの学力診断

1年から3年まで計画的に配置された模擬試験で学力の推移や目標までの距離を測定することができます。

● 各種検定試験対策

英検・漢検を中心とした検定試験を推進。問題集による対策や、模擬面接などの対策も万全です。

「SSH・SGL・MLP」を通じて、主体的な学習者へ



探究的な活動を取り入れた「SSH・SGL・MLP」によって、自ら立てた課題に対して、課題解決のアプローチを図ります。インプット型の学びに加え、アウトプット型の学びを実践し、自ら学ぶ姿勢を養います。

進路を多角的に支援するカンファレンス



生徒一人ひとりの進路希望を把握し、模擬試験等の成績を丁寧に分析し、適切なアドバイスを伝えるように、教員間で生徒の情報を共有しています。生徒を様々な角度から見つめ、最適な進路へと導きます。

在校生のVoice

部活も勉強も本気になれる環境です

私は吹奏楽局でトランペットを演奏しています。昨年は全国大会で銅賞を受賞。私は控えてでしたが、あの感動は大きな思い出です。コロナのため今年の大会は中止ですが、来年の全国大会を目指して、朝・昼・放課後に計4〜5時間、毎日練習しています。そのため通学時間やテスト前にしっかり集中して勉強します。また、数学や英語は基本問題だけでなく、応用力を試したくなるような問題にも取り組めるようになりました。

特進コースは部活も勉強も本気で頑張れる環境が整っていて、充実した高校生活を送っています。中学時代の先生たちがとても魅力的だったので、将来は教育学部へ進み、中学校の教員を目指したいと思っています。

●特進コース2年生
札幌市立屯田北中学校 出身
佐藤 日南さん



総合進学コース

一人ひとりの目標に合わせて、進路の実現をサポート。



自分らしさを
手に入れる。

日本大学をはじめとする道内外の私立大学への進学を目標とするコースです。
週平均の授業時間は32時間。部活動との両立を支援しながら、
大学受験を突破する学力を基礎から養成します。

総合進学のココが point!

多様化する大学入試にフレキシブルに対応

多様化する大学入試システムに柔軟に対応する実践的なカリキュラムを実施。
入試に役立つ英検・漢検などの資格取得に向けたサポート体制も充実しています。



日本大学進学を視野に入れたバックアップ体制

日本大学への進学において重要な、日本大学付属高校生対象の基礎学力到達度テストに向けて、各教科とも過去問題の研究を入念に行っています。

学びの特徴

01

フォローアップ講座で数学・英語の弱点克服

数学・英語の「フォローアップ講座」が定期的に行われます。
定期考査後に理解不十分な点を補習し、弱点の克服を目指しています。
年間6クール、英語・数学で合計72回行われ、徹底フォローが可能です。

02

豊富な学習プリントで、自宅での学習をサポート

各教科の学習プリントが廊下に用意され、希望者は自由に活用できます。
授業の進捗にかかわらず、
自分のペースで段階を追って学習することができます。

03

「αクラス」で、より高みを目指す意識を

成績上位者で編成された「αクラス」を一つのクラスとして形成しています。
生徒の向上心を刺激し、高い意欲を引き出します。



1年次

日々の学習習慣の定着と基礎学力の習得

2年次

文系・理系コースに分かれ、演習問題で応用力を育成

3年次

多様化する入試に合わせて、受験科目に重点を置いたカリキュラムの実践

● 日本大学をはじめ、豊富な推薦入試枠

全付属生の90%以上が進学可能な日本大学はもちろん、その他の私立大学の指定校推薦枠も豊富です。

その他の指定校
推薦枠(大学) 合計 **300名以上**

キャリア教育



卒業を控えた3年生を対象に、社会にでてから必要になる知識を身につけるために、キャリア教育の授業を展開しています。
(実践事例：租税教室、危険薬物防止教室、法律教室、マナー教室など)



在校生のVoice

将来、教員として本校に戻ってきたい

私は小学校2年生からサッカーを始め、現在サッカー部のキャプテンです。昨年は全道大会でベスト16。今年は全国大会出場を目指して、ハードな練習に取り組んでいます。このクラスは部活動をしている生徒も多く、活気があって仲が良く、いつも楽しい雰囲気です。授業では特に英語が好きですが、どの教科でも授業中にすべて理解できるよう、集中して取り組んでいます。しっかり成績を上げて、高校の教員免許を取れる大学を目指しています。人に教えることが好きなので、得意な英語を生かすことを両立したいと思っています。
将来、本校に教員として戻り、サッカーの指導も含めて、後輩たちに接することができたらうれしいですね。

● 総合進学コース3年生
千歳市立向陽台中学校 出身
石居 正輝さん



GLOBAL PROGRAM

世界に貢献するための3つのベクトル

SSH

SGL

MLP

SSH

道内唯一の重点枠指定

スーパーサイエンスハイスクール

SSH 文部科学省指定



世界へ通用する研究力を育てる

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)は、創造性・独創性および科学的リテラシーを育み、未来を担う科学技術系人材を育成します。
 本校は文部科学省より重点枠の指定を受けている、道内唯一の高校です。
 夏休みに日本大学や各研究機関を訪れるサイエンスツアーなど、生徒たちの「科学する心」を刺激しながら、研究テーマを深めていく取り組みを行っています。

科学的探究心

高い知的好奇心で、科学を探究する力

- フィールドワーク
- サイエンスツアー
- 講演会

論理的思考力

自分の考えを論理的にまとめる力

- SSH生徒研究発表会
- 課題研究発表会
- 国際科学コンテスト

国際的コミュニケーション力

英語でわかりやすく伝える力

- 海外科学研修
- 英語による課題研究発表会
- 北海道大学留学生との交流

本校のSSHの概要

point

01

知的好奇心の喚起にとどまらず、好奇心解決の実践に結びつけ、さらには学力(三要素※)の向上につなげます。
 ※学力三要素(知識・技能・思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)

point

02

地域特有の課題から世界規模の課題に発展させ、世界に広く発信し世界で通用するコミュニケーション力・創造性・独創性及び科学的リテラシーを養成します。

point

03

豊かな人間性や国際性、倫理観の醸成を計画的に取り組むとともに、それらを課題研究や学習に効果的につなげます。

本校のSSHの実績・活動

研究分野・テーマ

- 電磁誘導による落下速度の制御
- ゴマシジミ生息地の特徴と保全
- 気象要素と太陽光RGB
- ケルセチンの抽出効率と有効利用
- ネオジム磁石の単振動周期による磁場の測定 など

活動内容 ※実施の一部をご紹介します。



海外科学研修(韓国仁川)



日本大学 生物資源科学部長杯「生物研究発表会」



英語による課題研究発表



フィンランド地磁気測定



青少年のための科学の祭典



STV「高校ブンカ部」応援プロジェクト

在校生の声

Voice

SSHでの研究テーマ

ネオジム磁石による地磁気の測定

日本学生科学賞 旭化成賞 受賞

特進コース 3年生 (SSH)
 苫小牧市立明野中学校 出身 高田 駿 さん

先輩たちから引き継ぎ、地球を取り囲んでいる磁場を測定する研究をしています。ネオジム磁石を糸につるし、その振動を計測する装置を手作りし、日本各地および世界の数か所で測定。1地点につき、100回振動する時間を10回計り、データを取りました。何度も失敗を重ねましたが、地球に働く磁場を正確に読み取ることができ、フィンランドで先輩が、シンガポールでは私が成果を発表。2019年12月の日本学生科学賞で、名誉ある旭化成賞をいただきました。

SSHは1年次に研究の基礎を学び、2年次からは自分の興味のある分野の研究をはじめます。3年次はこれまでの研究の集大成として英語で発表を行います。段階的に学びを深める中で、先生方が発展的なことを教えてくれます。また、国際的にも刺激が受けられる素晴らしい環境です。

GLOBAL PROGRAM

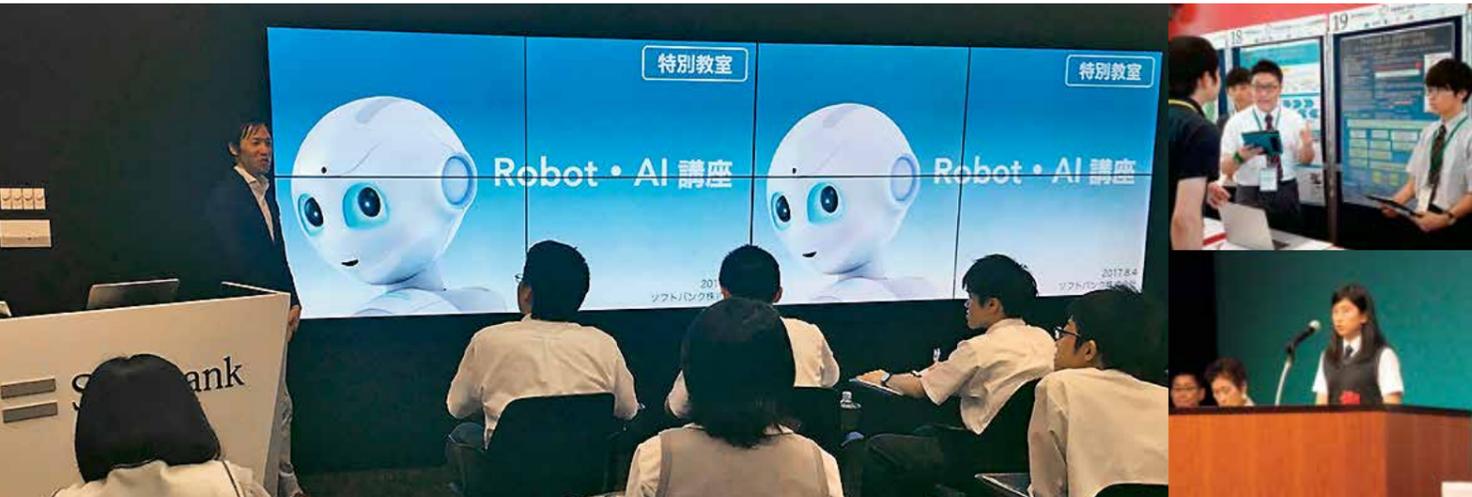
世界に貢献するための3つのベクトル

SSH SGL MLP

SGL

NEW!

スーパーグローバル・
リベラルアーツ・プログラム



本校のSGLの実績・活動

活動内容 ※実施の一部をご紹介します。

海外フィールドワークや講演会の開催、様々な大会への参加や留学支援を行っています。



活動01 「世界津波の日」高校生サミット
世界各国の高校生と、津波の脅威と対策について話し合いました。



活動02 国際学科 Global Link Singapore
国立シンガポール大学で行われた国際学会に参加し、文化交流を行いました。



活動03 SDGs 高校生未来会議
ニセコ町で本校主催のSDGsをテーマにした国際会議を開催しました。



活動04 北方領土サポーターネットワーク
根室市において実施された会議に本校生徒が参加しました。



活動05 チェコ共和国大使の講演会
駐日チェコ共和国大使による、EUについての講演を行いました。



活動06 探求発展課題研究
各自が関心のある研究テーマについて調査し、内容を発表します。

グローバル思考の

国際人を育成

2020年度より、SGH後継プログラムとして本校独自のプログラムを開始。
日本の伝統文化を学び、国際的な視点の課題解決に必要な「思考力」「判断力」「表現力」を育成します。
本校では「北海道の産業課題を世界視点で捉え、解決に導くグローバル人材育成」をテーマに、世界的な視野を育てる国際理解教育や、英語コミュニケーション能力に磨きをかける教育、さらに海外研修などを実践していきます。

グローバル人材像の設定

- 国際理解教育の推進
- 海外フィールドワーク
- 課題探究型カリキュラムの実践

課題研究

- 企業との連携による問題提起
- 集団議論による意見交換
- 成果発表会の開催

大学との連携

- 外国人教員等の派遣
- 課題研究における連携
- 外部委員による研究内容の評価

本校のSGLの概要

point

01

グローバル化が急速に進行する中で、過去の経験だけでは対処できない新たな諸問題に対し、幅広い視点で物事を捉え、主体的に行動し、解決に導くグローバル人材を育成します。

point

02

SGL活動を通して、異なる文化的背景や価値観への理解ができ、異質な環境での対応力・ゼロベースでの構築力・問題解決型思考力を持つ生徒の育成および授業モデルの開発を行います。

point

03

北海道の産業課題を世界視野で捉え、解決に導くグローバル人材を育成します。

在校生のVoice

SGLでの研究テーマ

外国人労働者の増加に伴う
日本人と外国人の労働環境の
変化や心理的負担

プレミアSコース3年生(SGL)
札幌市立西陵中学校 出身
安住 佳菜 さん

私は「外国人労働者の増加に伴う日本人と外国人の労働環境の変化や心理的負担」をテーマに研究し、2年生ではイオン1%クラブで、中国・青島で交流活動をしました。放送局ではディレクターとして「ムスリムの人々」「牛の屠師」「刀工」をテーマに、3つの番組を制作。取材で多彩な人々に出会いました。研究、部活、勉強のすべてで刺激を受け、自分なりに考えることの楽しさを感じます。小さいころから事件を解決することに憧れがあるので、薬学系に進学し、将来は科学捜査で人の役に立ちたいと考えています。



GLOBAL PROGRAM

世界に貢献するための3つのベクトル

SSH

SGL

MLP

MLP

NEW!

メディカルリーダー
育成プログラム



高度な医療人材の教育と育成

2020年度よりスタートの医療分野を対象とした新プログラムです。
医学部・医療系学部受験に必要な医療にかかわる基礎教養を育成します。
日本や世界の医療制度を学び、問題提起能力や問題解決能力を育て、
これからの医療の現場で必要とされる人材を育成するプログラムです。

有為な医療人材として

- 多角的な物事の見方や考え方
- 問題提起能力や問題解決能力の育成
- 豊かな感性と幅広い教養

医療グローバルへのステップ

- 海外研修(予定)
- 国際医療会議や国際ボランティアへの参加
- SGLとの連携授業

将来に向けた知識・技能の習得

- ソーシャルスキル
- ホスピタリティ
- コミュニケーション

本校のMLPの実績・活動

活動の一例 ※実施の一部をご紹介します。

● 病院訪問

病院を訪問し、医療の現場への見聞を広げます。医療機器の見学や、地域の医療が抱える問題などをヒアリングします。



● 現役医師・看護師との交流会

医師や看護師など現場で働く方からお話を聞くことで、医療を取り巻く最新の情報を得ることができます。



● 面接・小論文指導

入試に必要な面接や小論文への対応を指導します。相手を尊重し、自分の考え方を伝える機会を設けます。



● 各種イベントへの参加

大学主催の地域医療討論会などのイベントに参加。テーマに沿ってグループワークを行い、高校生同士の交流も図ります。



学習の最適化・効率化を支援する

ICT教育

すべての生徒にタブレット端末を貸与し、ICTの本格導入による新たな教育活動を行っています。映像や音声を使った授業の展開、ディスカッションやプレゼンテーションへの利用など、双方向の授業スタイルで生徒の主体性を育みます。



PICK UP!

日本有数のオンライン学習環境

本校は休校期間中、生徒の学習を支援するため、リモートラーニングを行いました。ICTを活用したオンライン授業により、休校中も通常の授業進行と同程度の授業時間数を確保できました。また、授業動画を提供し、自宅学習時も途切れることなく、学びを支援しています。

オンライン実践事例 ○ホームルーム ○授業 ○講習 ○自習室 ○進路ガイダンス ○ピブリオバトル ○サイエンスカフェ など



生徒の声

スライドなどの共有画面を見ているため、説明がすんなりと頭に入ってきて、板書するよりも理解が深まりました。

保護者の声

休校中のリモート学習により、規則正しい生活リズムが戻りました。画面を通して、先生や友達とつながることで安心し、勉強に集中できたようです。

何よりも届けたかった安心感。— 安心感が学習を強力にサポート!

画面の向こうに担任の先生とクラスメイト

休校期間が長引き、人と会えない寂しさを少しでも紛らわすことができたのも、テクノロジーを使ったからです。わからないことや不安なことは画面を通して解消していききました。



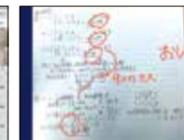
オンライン授業への取り組み

授業中の課題提出・返却がシームレス

ペーパーレス化に伴い、課題を提出する側と採点する側、双方の作業効率が上がれるのもICT教育の特徴です。普段は手を上げて言いにくいことも、ツールを使って簡単に発信することができます。このようなコミュニケーションで理解度を深める授業を現在も継続しています。



課題の提出



課題の添削

学校からの連絡や自身の活動を振り返るツール

担任や教科担当の先生、部活動の顧問など、様々な人から発信される連絡もタブレットで情報を一元化。うっかり忘れてしまっても、タブレットを開くことですぐに解決することができます。また、自身の活動を記録しておくことで、自分自身をデザインする習慣が身につきます。



連絡事項の伝達



●ICT教育部長 横尾 圭二先生

教室・教員・教科書から解放された「どこでもドア」の教育

これまでの学校教育は、「教室・教員・教科書」の「3つの教」に限定されていました。しかし、ICT教育は場所も、教える人も、学ぶ素材も、すべてが無制限です。たとえば、ひとつの問題について誰かの意見を求めるときに、遠く離れた東京の大学の先生に聞いてみることも可能になります。また、教科書だけでなく、様々なデジタル情報にアクセスし、考える材料を集められるため、教育における「どこでもドア」の役割を担うことができます。一方、ネット上には真偽不明の情報も数多くあり、生徒たちが見つけた答えが、正しいとは限りません。「情報を読み取り、判断する力」=情報リテラシーを高める指導が重要です。また、私たち教員も「どのように授業を組み立てるか」=授業デザインを、これまで以上に問われます。アイデアを出し、人脈と情報を駆使して、授業をつくる必要があります。

2020年4月～5月の2か月間、コロナ対策として全校生徒にリモート授業を行いました。新入生にタブレット端末を渡し、使い方を動画で説明したところ、デジタルネイティブ世代だけあって、みなすぐに慣れました。また、教室では発言しない生徒が、積極的にメッセージを発することもありました。ICT教育は子どもたちの様々な可能性を大きく広げます。情報の海で、自力で泳いでいける主体性を鍛えることが、ICT教育の目指す姿です。こうした知的訓練は、将来、多彩な分野で活躍するための大きな力となります。

国際交流

—活動紹介—

たくさんの交流の機会を通して、グローバルな視点を養います。



●トビタテ!留学JAPAN※

全国最多となる15名が採択

日本代表プログラムの派遣留学生として、全国最多となる15名が本校から採択されました。

※トビタテ!留学JAPAN…文部科学省と民間企業からの支援により、官民協働で取り組み、将来世界で活躍できるグローバル人材を育成することを目的とした留学生支援プログラムです。

●高校模擬国連国際大会

本校が地域特別賞を受賞

第13回全日本高校模擬国連大会に本校よりペア1チームが参加しました。

本校は地域特別賞を受賞し、アメリカ合衆国ニューヨーク州国連本部で開催予定の高校模擬国連国際大会の日本代表団に選出されました。



●中国の姉妹校と交流

●青島第五十八中学(高校)

姉妹校を訪問し、太極拳体験や餃子作り、新年の祝賀行事への参加など、普段は触れることができない本物の中国文化を肌で体験することができました。



●上海文来高校

本校の姉妹校の中国の上海文来高校より来校された生徒に、茶道部、剣道部の部活動を体験してもらいました。



●イオン1%Club Foundation

日本・中国ティーンエイジアンバサダー 日中小大使活動

公益財団法人イオン1%クラブが主催する日中高校生アンバサダー事業の日本代表生徒として本校の生徒10名が参加しました。



●オーストラリアの姉妹校と交流

来校した生徒に、書道・茶道・たこ焼き作りなどの、日本文化を体験してもらいました。

●ヘイルベリーカレッジ



●イラワラグラマースクール



●韓国の姉妹校と交流



●仁川科学技術英才学校

2018年1月、姉妹校として締結。サイエンスの分野でお互いの国で研究内容を報告するなど交流を深めています。

●台湾5大学と連携協定

本校を含む道内の私立高校と、台湾の5つの大学が連携を結び、給付型奨学金を受けながら、IT先進国である台湾で実用的なプログラミング教育を学ぶことができます。

留学制度

オーストラリアの姉妹校への短期留学

本校はオーストラリアの3校と姉妹校提携を結んでいます。短期の留学生の派遣や相手校からの生徒の受け入れなど、様々な交流事業を行っています。



1 ナサリアセカンダリーカレッジ ナサリア/ビクトリア州
2 ヘイルベリーカレッジ メルボルン/ビクトリア州
3 イラワラグラマースクール ウーロンゴン/ニューサウスウェールズ州

短期研修【短期留学:2~4週間】

姉妹校で2~4週間ほどの研修を行っています。隔年で多くの生徒が貴重な海外体験をしています。

●日本大学の提携校、ケンブリッジ大学での語学研修

日本大学の提携校であるイギリスのケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジにて実施される17日間の「日本大学付属高校イースタープログラム(3月)」に3名、「日本大学付属サマープログラム(7月)」に2名の生徒を派遣しています。

4 ケンブリッジ大学 ペンブルック・カレッジ ケンブリッジ/イングランド



在校生のVoice

新しい価値観を知ることができました

2年生の時、先生に「自分からチャンスをつかみにいかないと始まらない」と言われたのがきっかけで、高校生平和大使に応募。核兵器廃絶に向けて、スイスのジュネーブにある国連欧州本部でスピーチをしました。大きな舞台上でスピーチをしたという経験を通じて、自信が付き、人前で自分の意見を述べるできるようになりました。そして異なる文化の人たちとわかり合い、自分にはない価値観を知ることの素晴らしさに、とてもワクワクしました。また、国際赤十字委員会で「国境なき医師団」の動画を見て、どんな状況でも人に寄り添い、助け合える人間になりたいと思うようになり、国際看護師を目指して受験の準備を進めています。

●特進コース3年生
稚内市立稚内東中学校 出身
阿部 一羽 さん



世界に貢献する人を育てる

未来を創る PROJECT

本校は、地球規模で思考し、
広い世界で活躍する人材を育てるために、
自ら問いを立て解を導く力を育成する学びや
大学・企業・地域と連携したプロジェクトなど
様々な活動を行っています。



自ら問いを立て、 解決する力を育成 「探究」学習



2019年度より取り組みがはじまった新科目「探究」は自由度が高く、教科学習で身につける力と社会で求められる力の橋渡しをする役割を担う時間とも言えます。
本校の「探究」学習は、教科を横断したのびやかな学びで、様々な知識を活用しながら思考力や判断力、表現力を育成していきます。そして、アウトプットの機会を増やし、主体的な学習者へと導きます。



PICK UP!

異能 [Inno] vation ネットワークに選定

総務省主催「異能vation ネットワーク」に本校が選定されました。この取り組みは、これからの社会で必須となるイノベーションを生み出す力を育てるために、全国から「異能」な人を求めて始めました。地域にいるちょっと変わった人材や独自の視点の研究に没頭している人を発掘し、地域発の破壊的イノベーションの「種」を育てる「苗代」となることを目指しています。



PICK UP!

IB 国際バカロレア※ 候補校に認定

本校の育成人材像は「世界に貢献する人」。国際的視野を持った人材を輩出するための多彩なプログラム・充実した環境に、国際バカロレア(ディプロマプログラム)という新たな学びの場が加わります。「学び方を学び」能動的な学習者となるための国際標準カリキュラムIBDP、国内の有力大学はもちろん、海外の大学へと、皆さんの夢の選択肢が広がります。

※国際バカロレア機構(本部ジュネーブ)が提供する、世界共通の大学入試資格とそれにつながる小・中・高校生の教育プログラム

それぞれの未来を、デザインする学校へ

コロナ禍により、私たちは生活の見直しを余儀なくされました。学校は、その「学びの場」としての機能が停止し、生徒とのつながりも不安定になりました。集団で一斉に学習する教育モデルの限界が露呈したのです。その過程で本校は、「自主自律」を掛け声に、生徒たちが自立して学習に取り組む環境づくりを目指し、リモート学習を展開しました。そこでの教師の役割はペースメーカーであり伴走者です。全てお膳立てされた環境に慣れてしまうと、問題を他者に転嫁して思考停止しがちですが、この不透明な時代を乗り切るには、自分たちに今何ができるかを考えて解を出し、試行錯誤しながら前に進む力が求められます。本校が取り組む探究学習は、まさにこうした課題への対応力を養成するためのものです。情報収集だけではなく情報を「編集」し、先を読み、進むべき道を選択する。疑問を問いに変え、自分でその解を見出す。それぞれの未来を、札幌日大でデザインしませんか。

●副校長・未来教育創造部担当 浦 昌利



桜虹祭

桜虹祭(学園祭)は、模擬店やステージ、壁新聞など、生徒が一丸となって創り上げていきます。



遠足

春の遠足は、クラスの親睦を深め、生徒間の絆を深めることのできる楽しいイベントです。



スポーツフェスティバル

2日間にわたり、各種目で白熱した戦いが繰り広げられます。クラスが団結して勝利を目指します。



SCHOOL EVENTS

いつもの授業も、特別な行事も、すべてが大切な時間です。

楽しい行事がたくさん!

<p>4 April</p> <ul style="list-style-type: none"> ●入学式・始業式 ●オリエンテーション・対面式 ●春期講習開始・宿泊研修(1年生) ●基礎学力到達度テスト 	<p>5 May</p> <ul style="list-style-type: none"> ●壮行会・生徒総会 ●保護者会総会 ●遠足・進路ガイダンス ●日大模擬授業 	<p>6 June</p> <ul style="list-style-type: none"> ●開校記念日 ●高体連 ●前期中間考査 ●日大模擬授業 	<p>7 July</p> <ul style="list-style-type: none"> ●桜虹祭 ●夏期講習 ●進路ガイダンス 	<p>8 August</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夏期講習 	<p>9 September</p> <ul style="list-style-type: none"> ●前期期末考査・進路講演会 ●進路ガイダンス・秋期講習I期 ●前期終業式・生徒会役員選挙 ●基礎学力到達度テスト(3年生)
<p>10 October</p> <ul style="list-style-type: none"> ●後期始業式・三者懇談会 ●進路ガイダンス ●スポーツフェスティバル 	<p>11 November</p> <ul style="list-style-type: none"> ●秋期講習II期 ●修学旅行(2年生) 	<p>12 December</p> <ul style="list-style-type: none"> ●後期中間考査・学年末考査(3年生) ●冬期講習 ●朗読と音楽の夕べ 	<p>1 January</p> <ul style="list-style-type: none"> ●冬期講習 ●私大対策講習 ●国公立大対策講習 ●センター試験激励会 ●三者懇談会(3年生) 	<p>2 February</p> <ul style="list-style-type: none"> ●芸術鑑賞 ●入学試験 	<p>3 March</p> <ul style="list-style-type: none"> ●卒業式 ●学年末考査 ●新入生準備登校 ●短期海外研修 ●終業式



修学旅行

国内5泊6日の修学旅行。日本の歴史・文化について学び、クラスメイトと最高の思い出を作ります。



芸術鑑賞

毎年、芸術鑑賞会を実施しています。すぐれた芸術に直接触れ、豊かな心を育てます。



卒業式

3年間の学びを胸に、それぞれの新たなステージに向かって飛び立ちます。





CLUB ACTIVITIES

部活も勉強も両立させる、高いレベルの文武両道がここにある！



全クラブ紹介

[体育系]

野球部 / サッカー部 / 剣道部 / 柔道部 / 陸上競技部 / 男子バスケットボール部 / 女子バスケットボール部 / スキー部 / バドミントン部 / テニス部 / 卓球部 / 水泳部

[文化系]

科学部 / 英会話部 / 演劇部 / 書道部 / 写真部 / 茶道部 / 美術部 / 囲碁・将棋部 / 合唱部 / 弁論部

【外局】吹奏楽局 / 放送局 / 新聞局 / 図書局

【ボランティア】JRC (JUNIOR RED CROSS) 【同好会】中国語

主な実績 令和元年度 (一部抜粋)

- 剣道部: 第65回北海道高等学校剣道選手権大会兼第66回全国高等学校剣道大会北海道予選会 (男子団体) (女子団体) (男子個人) (女子個人) 優勝 ※インターハイ出場・国体出場
- 陸上競技部: 第72回北海道高等学校陸上競技選手権大会 (男子1500m) 優勝
- 野球部: 令和元年度秋季北海道高等学校野球大会 準優勝
- サッカー部: 高円宮杯2019プリンスリーグ北海道 道央ブロックリーグ (1部リーグ・2部リーグ) 優勝
- ゴルフ部: 令和元年度北海道高等学校ゴルフ選手権大会 (高校男子の部) 第1位
- 吹奏楽局: 第67回全日本吹奏楽コンクール出場
- 放送局: 第66回NHK杯全国高校放送コンテスト北海道大会出場 (研究発表部門) 第1位
- 科学部: 第58回全道高等学校理科研究発表大会 総合賞・奨励賞・ポスター賞

施設・寮 FACILITY

周囲に自然が広がる豊かな環境で、のびのびと学ぶことができます。



図書館 情報教室 物理教室 食堂(生徒ホール) 教育相談室



野球場 室内野球場 サッカー場 剣道場 柔道場

野球場・サッカー場

本校から、車で約5分の距離です



専用バスがあります

※野球部、サッカー部、陸上競技部の専用です。

学生寮 1日3食付きの学生寮を完備!



男子寮

構造:鉄骨4階建て。収容人数153名。

学校から徒歩7分

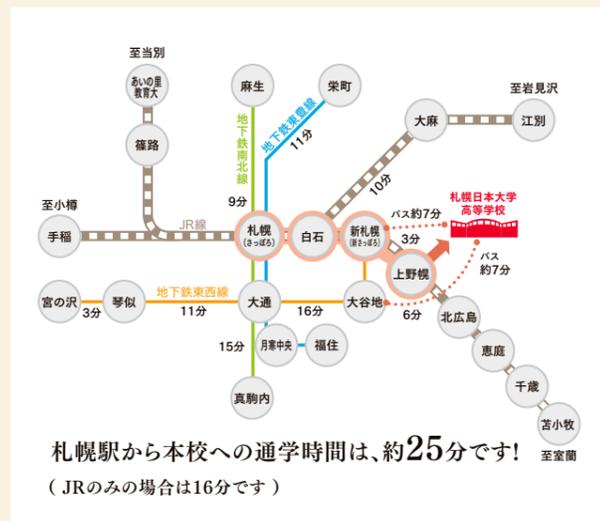
女子寮

構造:木造3階建て。収容人数62名。

学校から徒歩9分

アクセス ACCESS

JR「上野幌」駅が近いので、交通アクセスのよい立地です。



札幌駅から本校への通学時間は、約25分です!

(JRのみの場合は16分です)

スクールバス SCHOOL BUS

3つのコースで、登下校時に毎日運行しています。



スクールバス①

地下鉄東豊線

月寒中央駅前からの経路

スクールバス②

平岡3条6丁目から

周辺地域を巡る経路

スクールバス③

北野台小学校入口からの経路



日本大学 芸術学部

131年の輝きと共に、未来を創る

日本大学は、創立以来、「自主創造」を教育理念に、私学としての独自性を大いに発揮し、つねにグローバルな視野と進取の精神で大学教育・研究をリードし続けてきました。創立131年の伝統と実績によって、幅広い分野に多彩な人材を輩出し、時代と社会の要請に応じて広げたフィールドは16学部87学科。100万人を超える卒業生は、国内はもちろん世界の各分野で活躍し、その人的・知的蓄積とネットワークは総合大学の名にふさわしいものです。

- 法学部 ○ 文理学部 ○ 経済学部 ○ 商学部 ○ 芸術学部 ○ 国際関係学部
- 危機管理学部 ○ スポーツ科学部 ○ 理工学部 ○ 生産工学部 ○ 工学部
- 医学部 ○ 歯学部 ○ 松戸歯学部 ○ 生物資源科学部 ○ 薬学部
- 通信教育部 ○ 短期大学部

1889年
明治22年

日本法律学校
(現日本大学法学部)
創立

日本大学の学祖
「山田顕義先生之像」▶



日本大学付属校ならではの多彩な事業

● 大学模擬授業

日本大学の先生を本校にお招きし、模擬授業や学部説明会を開催しています。



● 大学訪問

日本大学の各学部を訪問して、研究室の見学や講義の聴講をすることができます。



全付属生の90%以上が進学可能 日本大学への推薦入試制度

平成25年度高校入学生から、日本大学への推薦入試制度が変わりました。計4回行われる基礎学力到達度テストの結果などをもとに、下記の3つの方式による推薦となります。

基礎学力到達度テスト

日々の学習の理解度を確認。日本大学付属高校の生徒全員が受験します。

- 1 1年次4月/英・国・数
- 2 2年次4月/英・国・数
- 3 3年次4月/英・国・数
- 4 3年次9月/英・国・数+社会または理科 ※文系は社会(地歴・公民)、理系は理科

3つの推薦入試方式

基礎学力選抜方式	基礎学力到達度テスト 2 3 4 の結果により推薦
付属特別選抜方式	調査書の内容・取得資格、部活動・生徒会活動等に重点を置いて推薦
国公立併願方式	国公立大学と併願で基礎学力到達度テスト 2 3 4 の結果により推薦(国公立大学合格の場合辞退可能)

全国にひろがる日本大学付属高校等26校の交流

伝統と実績を重ねる日本大学の付属高校等は26校あり、全国一の規模を誇ります。付属校間の交流事業もたくさん展開しています。

[付属校交流事業]

- ケンブリッジ大学イースタープログラム・サマープログラム
- スピーチコンテスト
- NU祭
- 日本大学体育大会
- 文芸コンクール
- 付属高校生サミット